



《熊本産業保健総合支援センターメールマガジン》

第223号(令和6年2月1日)



《コンテンツ》

◇産業保健研修会について

◇いろいろなお知らせ

1. 地域産業保健センターのご案内
2. 「自然災害又は大規模な事故等による災害被災者のための心と健康の相談ダイヤル」を設置します
3. 令和6年能登半島地震による石川県内の地域産業保健センターの業務停止について
4. 【書式・資料】職場復帰支援に関する様式を掲載

◇主な行政・関連機関等の動き

【厚生労働省】

1. 第4回産業保健のあり方に関する検討会
2. 第1回労働安全衛生法に基づく一般健康診断の検査項目等に関する検討会

【熊本労働局】

1. 雇用環境・均等関係の周知資料（1月分）を掲載

【熊本県医師会】

1. 熊本県医師会主催産業医研修会のご案内

【熊本障害者職業センター】

1. リワーク支援説明会のご案内

【高齢・障害・求職者雇用支援機構（J E E D）】

1. 「企業からみた」精神障害者雇用のポイント

◇労災疾病等医学研究普及サイトのご案内

「病職歴データベースを活用した研究」

◇コラム「柚子胡椒」

◇編集後記

◇ _____
産業保健研修会について

随時更新しておりますので、最新の情報は、ホームページをご確認ください。

令和5年度産業保健研修会（詳細・お申込み）

<https://kumamotos.johas.go.jp/useful.shtml#20180704004444>

産業保健スタッフ(産業医・保健師・看護師・衛生管理等)のみならず、労働者・事業主或いは、産業保健に関して興味をお持ちの多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

オンラインでの研修も予定しておりますが、オンラインで参加が難しい方はご相談ください。

※研修会ご参加時の留意事項について

<https://kumamotos.johas.go.jp/documents/caution.pdf>

【オンライン研修】

どなたでもご参加できます。

※日本医師会認定産業医生涯研修対象ではございません。

<<■■■■■令和6年2月の予定■■■■■>>

日 時: 2月5日(月)16:00~17:30

研修テーマ:健康経営とコラボヘルスの実際

概要:経済産業省が推進する「健康経営」と厚生労働省が推進する「データヘルス」の取組は、省庁の垣根を越えてて推進されてきました。また、保険者のデータヘルスを強化し、企業の健康経営との連携(コラボヘルス)を推進されて今日に至っています。本研修では、健康経営とコラボヘルスについて解説します。

講師:大森久光

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=258>

日 時: 2月6日(火)14:00~15:30

研修テーマ:従業員的心と身体を守る仕組みづくり

概要:従業員的心と身体を守るためには「予防」の視点が大切です。予防には、0次・1次・2次・3次の4つがあり、これらについて解説します。

講師:宮崎博喜

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=262>

日 時: 2月15日(木)14:00~15:30

研修テーマ:事業場におけるハラスメント対策

概要:職場環境は人づくり。ハラスメント対策は、良い職場環境にするための1つです。今、事業場がやるべき取り組みのイ・ロ・ハをお伝えします。

講師:荒木亮子

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=260>

日 時: 2月19日(月)14:00~16:00

研修テーマ:(1)改正されたTHP(心と体の健康づくり)指針を理解し、効果的な取組を考えましょう

(2)衛生委員会を活性化させるために(事業場担当者向け)

概要:(1)令和3年2月にTHP指針が改正されました。新しい指針の内容や取り組み事例を知って、職場の健康づくりに活かしてください。

(2)効果的な衛生委員会を開催するために必要なポイントやアイディアについてご紹介します。

講師:尾池千賀子

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=242>

日 時: 2月28日(水)14:00~15:30

研修テーマ:事業主として知っておきたい損害賠償責任と判例

—安全配慮義務を中心に—

概要:事業者として、労働者が健康に働いていく環境を守るためにコンプライア

ンスの遵守は近年特に厳しく求められてきています。使用者責任を問われたり、安全配慮義務違反として損害賠償を請求される場合はどのようなケースがあるのか、具体的な判例を基にわかりやすく解説します。

講師：馬場啓

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=271>

<<■■■■■令和6年3月の予定■■■■■>>

日時：3月1日(金)14:00~16:00

研修テーマ：中小企業における嘱託産業医の活用

概要：産業医の活用は企業によって特色があります。産業医をどう活かすか？企業側の体制や腕も問われます。担当者に知っておいてもらいたいことや関係構築、その他最新情報などを学びます。

講師：野波善郎

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=272>

日時：3月6日(水)14:00~15:30

研修テーマ：働く女性が安心・安全に働くための法制度等

概要：(1)労働基準法や男女雇用機会均等法に定められている母性保護措置等
(2)女性の健康問題について
この機会に男性の人事労務担当者の方もぜひご参加いただき、働く女性が活躍できる就業環境の整備にご活用ください。

講師：(1)熊本労働局 雇用環境・均等室 (2)尾池千賀子

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=244>

【産業医研修】

※日本医師会認定産業医生涯研修対象の研修として現在申請中です。

※ホームページでは、研修名にハートの記号が付いている研修となります。

<<■■■■■令和6年2月の予定■■■■■>>

日時：2月2日(金)14:00~16:00

会場：熊本産保センター 会議室

研修テーマ：ARCS動機付けモデルを活用した生活習慣病対策・健康教育の設計
【産医単位：専門2】

講師：都竹茂樹

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=263>

日時：2月8日(木)14:00~16:00

会場：熊本産保センター 会議室

研修テーマ：「職場における目の健康課題とその対策～目の不調とプレゼンティーズム～」及び「日本医師会産業保健委員会～最近の動向～」

【産医単位：専門1・更新1】

講師：宮崎隆一

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=254>

日時：2月9日(金)18:30~20:30

会場：熊本産保センター 会議室

研修テーマ：メンタルヘルス不調者への職場復帰支援の進め方について
【産医単位：実地2】

講師：尾池千賀子

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=241>

日時：2月14日(水)14:00~16:00

会場：熊本産保センター 会議室

研修テーマ:保健指導にも役立つ生活習慣改善のための食事【産医単位:専門2】
講師:藤井しのぶ
<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=274>

日時:2月16日(金)18:30~20:30
会場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ:動機づけ面接を学ぼう(引き出す編)【産医単位:実地2】
講師:倉本剛史
<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=249>

日時:2月21日(水)19:00~21:00
会場:天草地域健診センター 2階会議室
研修テーマ:(1)第14次労働災害防止対策について【産医単位:更新1】
(2)労災補償・災害防止の実際【産医単位:専門1】
講師:(1)天草労働基準監督署担当官、(2)澤井泰宏
<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=243>

<<■■■■■令和6年3月の予定■■■■■>>

日時:3月9日(土)13:30~17:30
会場:菊池郡市医師会立病院 会議室(熊本県菊池市大琳寺75-3)
研修テーマ:(1)労災補償・災害防止の実際【産医単位:更新1】
(2)外国人労働者における現状と課題【産医単位:専門1】
(3)交流分析を活用した面談技法【産医単位:実地2】
講師:澤井泰宏、尾池千賀子
<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=245>

研修会のお申し込み・詳細は以下のアドレスから
<https://www.kumamotos.johas.go.jp/useful.shtml#20180704004444>

◇ いろいろなお知らせ

1. 地域産業保健センターのご案内
地域窓口(地域産業保健センター)は、労働者数50人未満の小規模事業場の事業者や労働者に対して、次の事業を原則として無料で提供しています。

※地域産業保健センターをご利用できない場合は、本社・支店等の産業医、お近くの医療機関、健診機関、当センターホームページに掲載している産業医の先生方にご相談し、ご協力が得られないかご確認ください。

- (1)労働者の健康管理(メンタルヘルスを含む)に係る相談
- (2)健康診断の結果についての医師からの意見聴取
- (3)ストレスチェックに係る高ストレス者や長時間労働者に対する面接指導
- (4)個別訪問による産業保健指導の実施
- (5)その他 労働者の健康管理や産業保健に関するご相談を受け付けています。

<https://www.kumamotos.johas.go.jp/areamed.shtml>

- ・阿蘇地域産業保健センター
Tel 0967-34-1177 Fax 0967-34-1619
- ・有明地域産業保健センター
Tel 0968-72-3050 Fax 0968-82-8844
- ・天草地域産業保健センター
Tel 0969-25-1236 Fax 0969-24-4126
- ・菊池鹿本地域産業保健センター
Tel 0968-23-1210 Fax 0968-23-1211

- ・熊本地域産業保健センター
Tel 096-366-6788 Fax 096-366-6788
- ・人吉球磨地域産業保健センター
Tel 0966-22-3059 Fax 0966-22-3059
- ・八代水俣地域産業保健センター
Tel 0965-39-9531 Fax 0965-39-9532

2. 「自然災害又は大規模な事故等による災害被災者のための心と健康の相談ダイヤル」

令和6年能登半島地震に伴う災害により被災された方からの相談の受付を始めました

労働者健康安全機構では、自然災害又は大規模な事故等により被災された方々（事業者、労働者及びその家族等）に対するメンタルヘルス及び健康に関する相談に応じるため、相談ダイヤルを設置しています。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20230606114132.html>

3. 令和6年能登半島地震による石川県内の地域産業保健センターの業務停止について

令和6年1月1日（月）に発生した令和6年能登半島地震による被害のため、以下1及び2の地域産業保健センターについて、1月4日（木）以降、業務を停止しております。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20240109092050.html>

4. 【書式・資料】 職場復帰支援に関する様式を掲載

冊子「Return 改訂心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援の手引き」P. 22-23に掲載の様式例を当センターHP【書式・資料】に掲載しました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20240112151752.html>

◇
主な行政・関連機関等の動き

【厚生労働省】

1. 第4回産業保健のあり方に関する検討会

第4回産業保健のあり方に関する検討会が開催され、「産業保健のあり方に関する検討会 第1回～第3回の議論の概要（案）」について構成員により了承されました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20240105092157.html>

2. 第1回労働安全衛生法に基づく一般健康診断の検査項目等に関する検討会

令和5年12月5日（火）に開催された「第1回労働安全衛生法に基づく一般健康診断の検査項目等に関する検討会」の議事録が厚生労働省のホームページに掲載されました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20231221083851.html>

【熊本労働局】

1. 雇用環境・均等関係の周知資料（1月分）を掲載

以下の資料が、熊本労働局のHPに掲載されました。

- ・令和6年1月から両立支援等助成金に「育休中等業務代替支援コース」新設
- ・令和5年度業務改善助成金 申請期限のご案内
- ・熊本労働局版 業務改善助成金リーフレット

https://jsite.mhlw.go.jp/kumamoto-roudoukyoku/newpage_00452.html#2024_1

【熊本県医師会】

1. 熊本県医師会主催産業医研修会のご案内

熊本県医師会主催の研修会をご案内します。

- ・産業医スキルアップ研修会
日時：令和5年2月9日（金）午後7時～9時
場所：熊本県医師会館 2階「大ホール」他
研修・講師：「働く世代において見過ごされている健康課題：
慢性閉塞性肺疾患（COPD）の仕事への影響」
熊本大学大学院生命科学研究部生体情報解析学講座
教授 大森 久光 先生

※申込締め切り 2月2日（金）まで

http://www.kumamoto.med.or.jp/cts04_kouenkai/02.09.pdf

産業医関係研修会情報

http://www.kumamoto.med.or.jp/cts04_kouenkai/kouenkai.html

【熊本障害者職業センター】

1. リワーク支援説明会のご案内

熊本障害者職業センターでは、うつ病などで休職している方のスムーズな復職に向けて、リワーク支援を行っています。
「職場からリワークを勧められたけど何をするか分からない」
「休職している社員にどのように勧めたらよいか分からない」
という方に、リワーク支援の利用方法や支援の流れ、プログラムの内容等をご紹介します。

詳細・お申し込みは以下のリンクから。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20230616091454.html>

【高齢・障害・求職者雇用支援機構（JEED）】

1. 「企業からみた」精神障害者雇用のポイント

高齢・障害・求職者雇用支援機構においては、全国の50人以上の企業を対象に行った調査結果をもとに精神障害者の雇用に役立つ方策をまとめた「「企業からみた」精神障害者雇用のポイント」を作成しており、ホームページ（※）からダウンロードできますので、御活用ください。

※ <https://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/kyouzai51.html>



労災疾病等医学研究普及サイトのご案内
「病職歴データベースを活用した研究」

当機構では労働災害の発生状況や行政のニーズを踏まえ、労災補償政策上重要なテーマや新たな政策課題について、時宜に応じた研究に取り組んでおります。「労災疾病等医学研究普及サイト」では、これまで実施してきた研究成果について掲載しています。今回はその中で「病職歴データベースを活用した研究」についてのご紹介です。
<https://www.research.johas.go.jp/bs/>

労災病院グループでは、全国の労災病院の入院患者さんにご協力を頂いて、これまでの仕事や生活習慣等に関する調査を行い、データベース化を進めています。また、本データベースを用いて職業と疾病との関連性について研究し、その研究成果は労働者の病気の予防・治療・職場復帰支援に活用しています。

病職歴データベースの大規模データを用いて、成人における飲酒習慣と白内障罹患リスクの関係性について研究した結果は「Scientific Reports (2022) 12: 20142」にて報告しました。

労災病院の入院患者のうち40~69歳を対象として解析を行った結果、男女とも生涯飲酒量の増加に伴い白内障手術のリスクは増加し、男性では生涯累積摂取量90drink-years以上、女性では生涯累積摂取量40drink-years以上でリスクが有意に増加しました。飲酒量と白内障の間には正の用量反応関係が認められたことから、飲酒制限は白内障の進行抑制に役立つ可能性があることが示唆されました。

研究論文は以下のリンクからご覧になれます。
論文タイトル：『Alcohol use patterns and risk of incident cataract surgery: a large scale case-control study in Japan』（病職歴調査研究班 深井 航太先生）

リンクURL：<https://www.research.johas.go.jp/bs/index.html#results>

◇
コラム「柚子胡椒」

趣味の家庭菜園を初めて3年目を迎えます。昨年は早生玉ねぎが失敗し（なぜか大きくなり）、今年はリベンジに500本（サラダ玉ねぎ250本、早生玉ねぎ250本）植え、今のところかなり順調です。

毎年、季節ごとに新しい野菜作りにチャレンジしています。昨年の夏は初めて作った「青胡椒」といただいた「青ゆず」で「柚子胡椒」を作りました。柚子胡椒は、柚子の香りとピリッとした辛さが特徴の調味料で、鍋や汁物、お刺身のワサビ代替りの薬味に使います。これまで、一度も作ったことはなく、市販のものを常備していました。

三連休の初日、いよいよ「柚子胡椒」をつくることに……。夫がおろし器でおろした青柚子の果皮（100個分）と、私が包丁で細かくみじん切りにした青唐辛子（約1kg）を塩と混ぜ、最後にすり鉢で丁寧すり合わせました。青ゆずは、白いところが入ると苦くなるので、丁寧に緑の果皮だけを薄く削ります。

問題は、青胡椒！とにかく、刺激が強烈に強い！素手でさわれば、ピリピリ。目も開けられないほど……。多分、青胡椒を触った手で目でも触れば大変なことに……。そこで、ゴム手袋と100円ショップで買ったゴーグルをして格闘することに。一日で終わるつもりが、三連休はすべて「柚子胡椒づくり」となりました。二日目以降は、夫も私も疲れ果てて、無言の状態。

今は、お鍋の季節。もちろん、この柚子胡椒を入れますが、風味、味とも格別で、市販のものとは比べ物にならないほど……。手作りは、とても簡単とはいえませんが、興味のある方は、手袋とゴーグルは決して忘れないでください。

